# ロールスクリーン

## 交換スクリーン

**T型メカ　プルコード式 / チェーン式 / ワンタッチチェーン式**
**B型メカ　プルコード式 / チェーン式 / ワンタッチチェーン式**

取扱説明書No.R－150008　初版

# 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございました。
**安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。**

**販売店様・施工業者様へのお願い**

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明･注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

## 目　次



株式会社サンゲツ
ホームページアドレス http://www.sangetsu.co.jp
〒451-8575　愛知県名古屋市西区幅下1-4-1
TEL　052-564-3111

## 安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

**● 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

**警告**　製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

**注意**　製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害･損害の程度を示しています。

**● 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。**

⃠ 製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。

❗ 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

### ■ 取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)

#### ⚠ 警告

- ⃠ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

#### ⚠ 注意

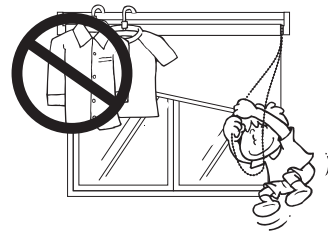
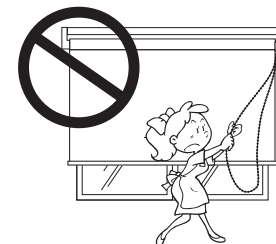
- ⃠ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。
- ⃠ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。(T型メカの場合)
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。
- ⃠ セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。



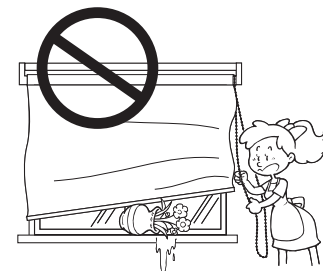
### ■ 使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

#### ⚠ 警告

- ⃠ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ❗ 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。

- ⃠ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

- ⃠ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

#### ⚠ 注意

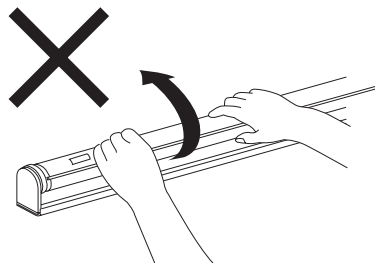
- ⃠ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンを巻き上げた状態にしてください。

- ⃠ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⃠ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。
- ⃠ 必ずプルコード、またはボールチェーンを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプ、ウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- ⃠ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ❗ 製品は決められた製品高さの範囲でご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。

## スクリーンの取外し方法

### 注意

〈製品幅2000mm以下の場合〉

⊘ スクリーンを外した状態でローラーパイプを矢印の方向に少し回すと、ストッパーが解除され、パイプが自動的に逆回転し、スプリングの設定（初巻き）が解除されてしまいます。スクリーンを外してから取付けるまでパイプを回さないように注意してください。

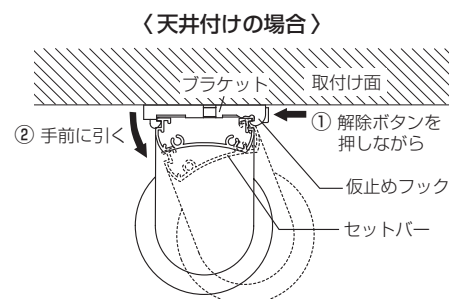
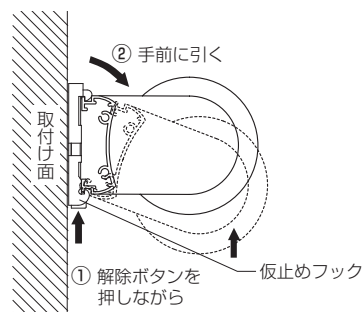
⊘ スプリングの設定（初巻き）が解除された場合は、P.14「スプリングの調整方法」に従って、再調整してください。

### ■ スクリーンの取外し方法

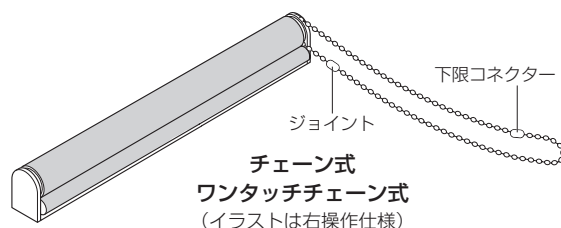
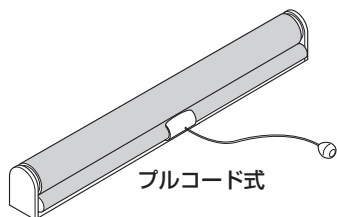
❶製品を取外します。

スクリーンを巻き上げた状態で本体を持ち、ブラケットの解除ボタンを押しながら（①）セットバーを手前に引き（②）、本体を仮止めフックから外してください。

〈天井付けの場合〉

〈正面付けの場合〉

### 注意

❗ ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

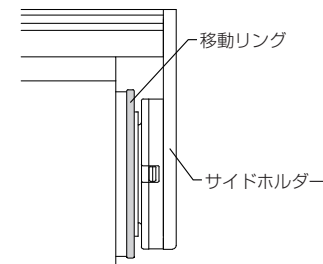
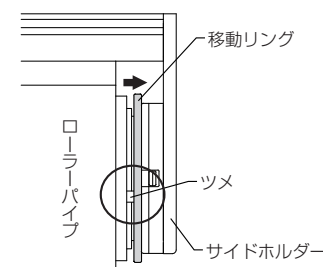
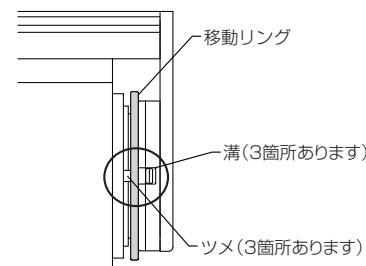
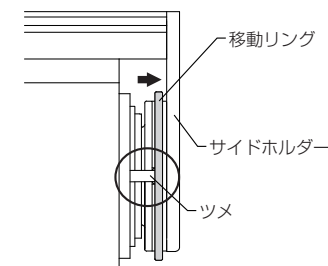
❷本体を図のように置いてください。

※ 製品幅2010mm以上の場合は、初巻き解除防止の設定を行ってください。
製品幅2000mm以下の場合は、❸に進んでください。



〈初巻き解除防止の設定方法〉

### 注意

❗ 製品幅2010mm以上の場合、ローラーパイプに搭載されてるスプリングの影響でスクリーンの取付け/取外しが難しくなります。無理な交換操作は怪我や商品の故障につながる恐れがあります。必ず初巻き解除防止の設定を行ったうえでスクリーンの取付け/取外しを行ってください。

① ローラーパイプ側にある移動リングを手や⊖ドライバー（製品に付属されておりません）でサイドホルダー側に移動させてください。移動リングはプルコード式の場合向かって右側、チェーン式、ワンタッチチェーン式の場合チェーン側と逆側についています。

② 移動リングをサイドホルダー側に寄せるとローラーパイプと移動リングの間にツメが出てきます。

③ ローラーパイプを手で回しツメをサイドホルダー側の溝位置に合わせ、移動リングを更にサイドホルダー側に移動させてください。
※ ツメと溝はそれぞれ3箇所あります。合わせやすい組み合わせで行ってください。

① ツメと溝の位置を合わせます

② 移動リングをサイドホルダー側に移動させます
※ 移動リングは完全にサイドホルダー側に移動させてください。

④ スプリングの初巻きがロックされ、解除防止が設定されました。次の作業に進んで下さい。

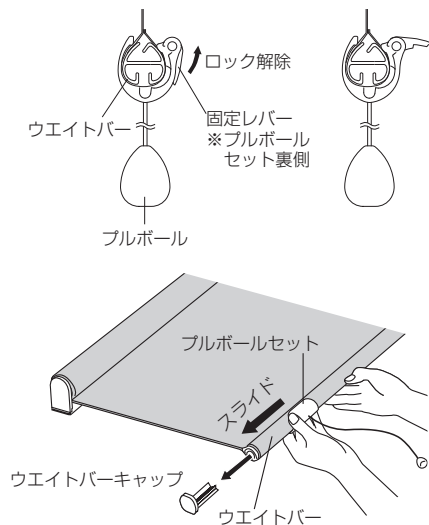
❸プルセットを取外してください。(プルコード式のみ)

〈プルボールセットの場合〉

①スクリーンを10cmほど引き出して止めます。

②ウエイトバーキャップの片側を外してください。

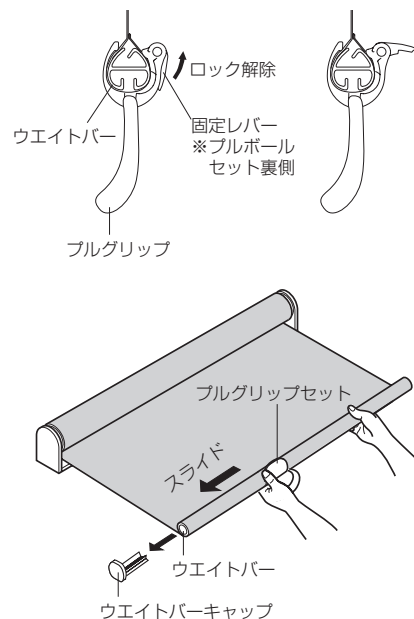
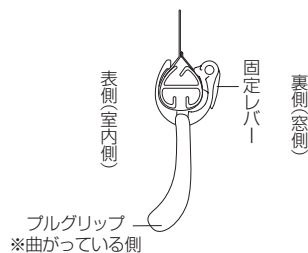
③プルボールセット裏側の固定レバーを立ち上げ、ロックを解除してください。

④キャップを外した側からプルボールセットをスライドして取外してください。

〈プルグリップセットの場合〉

①スクリーンを10cmほど引き出して止めます。

②ウエイトバーキャップの片側を外してください。

③プルグリップセット裏側のレバーを立ち上げ、ロックを解除してください。

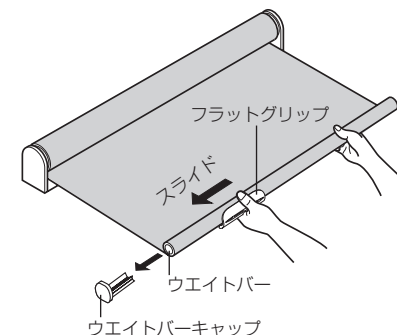
④キャップを外した側からプルグリップセットをスライドして取外してください。

※プルグリップ部は取外しできます。再度取付ける際は、プルグリップの向きにご注意ください。手前に曲がっている側が表側(室内側)になります。

〈フラットグリップの場合〉

①スクリーンを10cmほど引き出して止めます。

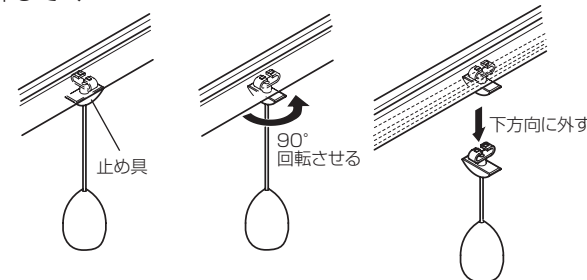
②ウエイトバーキャップの片側を外してください。

③キャップを外した側からプルグリップセットをスライドして取外してください。

**注意**

急激にスライドさせるとスクリーンを傷める恐れがあります。

〈ヌード用プルボールセットの場合〉

①スクリーンを10cmほど引き出して止めます。

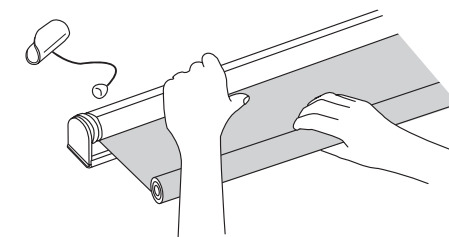
②止め具を90゜回転させ、下方向に外してください。

❹ローラーパイプが露出するまでスクリーンを引き出します。

〈プルコード式の場合〉

①スクリーンを少し引き出しストップさせてください。

②引き出したスクリーンをウエイトバーに巻きつけてください。

③ローラーパイプが露出するまで①、②を繰り返し行ってください。

※製品幅2000mm以下の時、スクリーンがストップしてない状態で手を離すとスプリングが巻き取られてしまいますのでご注意ください。

**〈チェーン式の場合〉**

①片手でボールチェーンを引っ張り、もう一方の手でローラーパイプを回転させながらスクリーンを少しずつ引き出してください。

※下限コネクター(P.4をご参照ください)をご使用の場合は①を行う前に取外してください。

※スクリーンの取付け時(P.11をご参照ください)に再び下限コネクターを取付けますので、下限コネクターを取外した位置に印を付けておくと後の作業が簡単になります。

②引き出したスクリーンをウエイトバーに巻きつけてください。

③ローラーパイプが露出するまで①、②を繰り返し行ってください。

〈天井付けの場合〉

①上方向へ引く

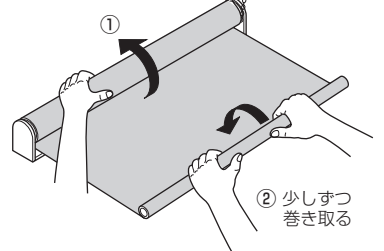
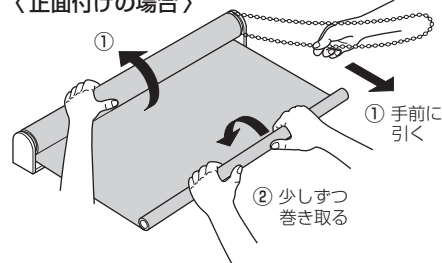
①

②少しずつ巻き取る

〈正面付けの場合〉

①

①手前に引く

②少しずつ巻き取る

**〈ワンタッチチェーン式の場合〉**

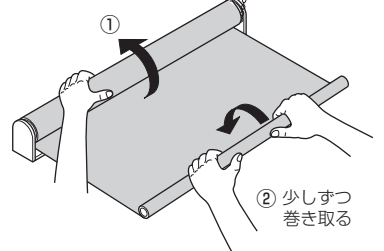
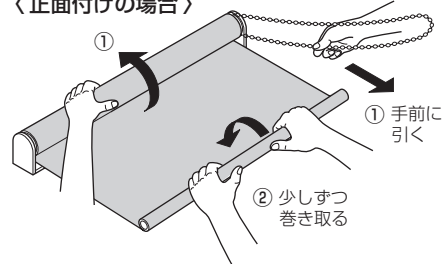
①片手でボールチェーンを引っ張り、もう一方の手でローラーパイプを回転させながらスクリーンを少しずつ引き出してください。

※下限コネクター(P.4をご参照ください)をご使用の場合は①を行う前に取外してください。

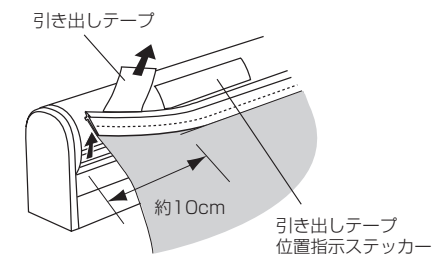
※スクリーンの取付け時(P.12をご参照ください)に再び下限コネクターを取付けますので、下限コネクターを取外した位置に印を付けておくと後の作業が簡単になります。

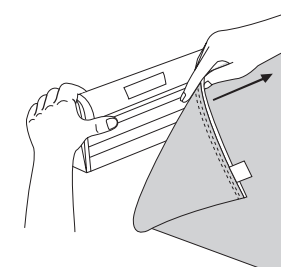
②引き出したスクリーンをウエイトバーに巻きつけてください。

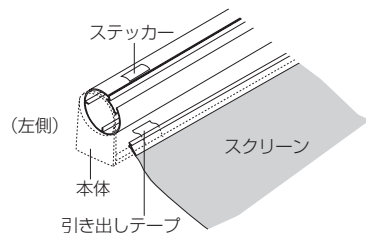
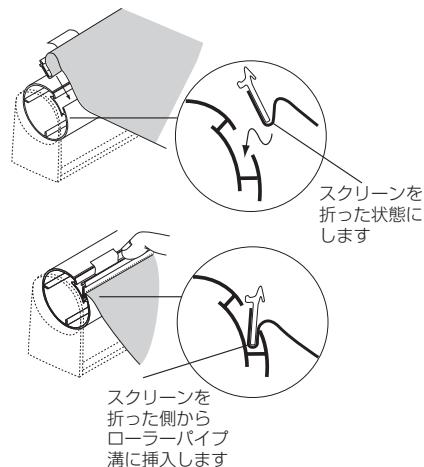
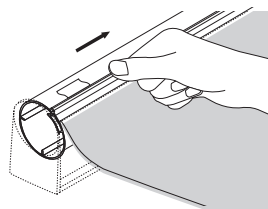
③ローラーパイプが露出するまで①、②を繰り返し行ってください。

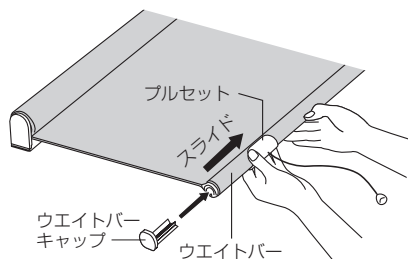
※スクリーンがストップしてない状態で手を離すとスプリングが巻き取られてしまいますのでご注意ください。

❺スクリーンをローラーパイプから取外してください。

※スクリーンが巻き戻らないようにストッパーがかかっていることを確認してください。

①引き出しテープを持ち上げ、スクリーンを約10cm位引き出してください。

②スクリーン上端の白い樹脂部分とローラーパイプの間に指をはさみ、そのままスライドさせてスクリーンを外してください。

※取外したスクリーン本体を再度お使いいただく場合は、外したウエイトバーキャップを取付け、交換用スクリーンが入っていた梱包材などを使い、大切に保管してください。

## 交換用スクリーンの取付け方法

❶ステッカーの位置が左側にくるように本体を置き、引き出しテープが左側にくるようにスクリーンを本体の手前に置いてください。

❷スクリーンを図のように折った状態でスクリーン上部の白い樹脂部分をローラーパイプの溝に差し込みます。

❸右方向へ指を軽くスライドさせながらスクリーンを取付けてください。

❹プルコード式の場合は片側のウエイトバーキャップを外し、P.6〜7のプルセットの取外し方法と逆の手順でプルセットを取付けてください。プルセットを取付けた後は、外したウエイトバーキャップを差し込んでください。

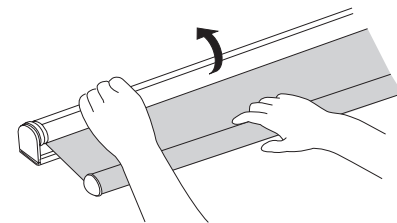
### ⚠ 注意

❗ 必ずプルセットをウエイトバー中央にセットしてください。



❺スクリーンをローラーパイプに巻き取ります。

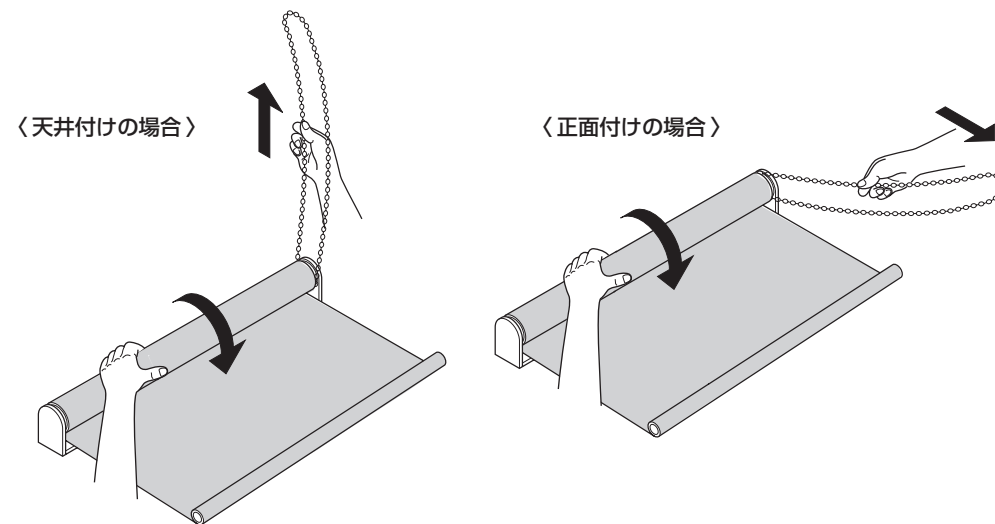
〈プルコード式の場合〉

●製品幅2000mm以下の場合、ローラーパイプを矢印の方向に少し回すと、ストッパーが解除され、自動的にスクリーンがローラーパイプに巻かれます。スクリーンが巻きあがる際はローラーパイプが高速で回転しますのでローラーパイプを手で持ってブレーキをかけながらスクリーンを巻き取ってください。

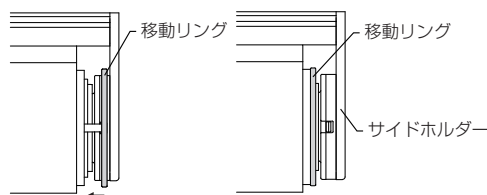
製品幅2010mm以上の場合、ローラーパイプを矢印の方向に少し回すとストッパーが解除されます。その上で、ローラーパイプを手で回転させスクリーンを巻き取ってください。

〈チェーン式の場合〉

●イラストのように片手でボールチェーンを引っ張り、もう一方の手でローラーパイプを回転させながらスクリーンを少しずつ巻き取ってください。

※ボールチェーンにスクリーン取外しの際に取外した下限コネクターを取付けてください。

（下限コネクターはスクリーンの逆巻きを防止するための部品です。取付け位置は自由に調整することができます。）

❻製品幅2010mm以上の場合は、初巻き解除防止の設定を解除してください。製品幅2000mm以下の場合は、❼に進んでください。

〈初巻き解除防止の設定解除方法〉

●スクリーンの取付けが終わりましたら移動リングをパイプ側に移動させもとの状態に戻し、初巻きのロックを解除してください。

〈ワンタッチチェーン式の場合〉

●イラストのようにチェーンを少し引くとストッパーが解除され、自動的にスクリーンがローラーパイプに巻かれます。スクリーンが巻き上がる際はローラーパイプが高速で回転しますのでローラーパイプを手で持ってブレーキをかけながらスクリーンを巻き取ってください。

※ボールチェーンにスクリーン取外しの際に取外した下限コネクターを取付けてください。
（下限コネクターはスクリーンの逆巻きを防止するための部品です。取付け位置は自由に調整することができます。）

〈天井付けの場合〉

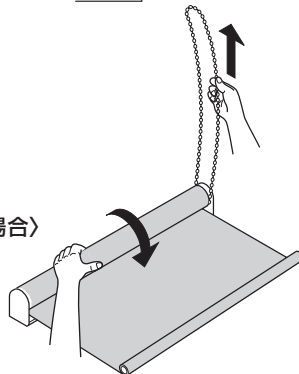
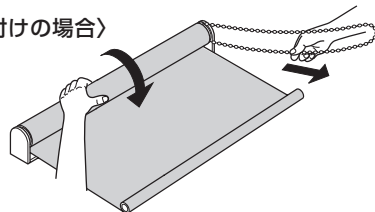
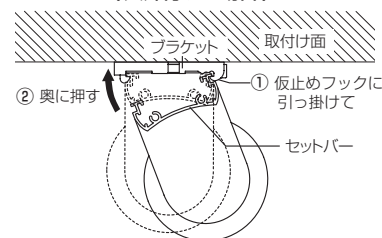
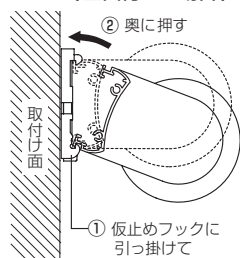
〈正面付けの場合〉

❼本体を取付けます。

セットバーの外溝をブラケットの 仮止めフック（解除ボタンのある側）に引っ掛けてください（①）。本体を奥に『カチッ』と音がするまで押し上げてください（②）。

〈天井付けの場合〉

〈正面付けの場合〉

⚠ **注意**

❗ 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。

❽製品取付け後に何度か昇降操作を行って正常に動作するか確認してください。

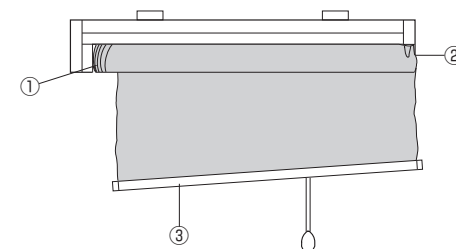


## スクリーン巻きずれ対処方法

※イラストはプルコード式の場合です。

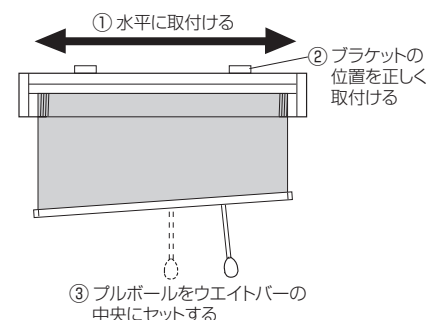
●スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（シワ、やぶれ等）する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

### ■ スクリーンが巻きずれた状態とは？

①スクリーンが「竹の子」状になる。
②スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
③ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。

### ■ 巻きずれの補正方法

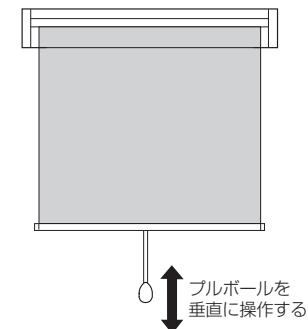
❶まず製品が正しい状態になっているか確認します。

①製品が水平に取付けられているか？
②ブラケットが正しい位置に付いているか？
③プルボールがウエイトバーの中央にセットされているか？

※正しくない場合は、正しい状態に直してください。

❷プルボールを垂直に引いて、スクリーンを下まで引き出して止め、さらに3～4cm下に引き手を離してスクリーンを巻き上げます。

❸❷の昇降操作を2～3回繰り返してください。

❹それでも巻きずれが直らない場合は、本体に付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

※巻きずれ調整シールの使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。

## スクリーンの昇降スピードの調整方法

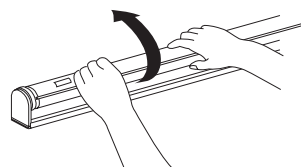
※スクリーンが巻き上がらない場合やスピードが極端に遅い場合にスプリングの調整を行ってください。

 **注意**

⃠ スプリングの調整を行う場合は、スピードを確認しながら調整を行ってください。
過度にスプリングを強くしますと破損の原因になります。

### ■ローラーパイプを用いた調整方法/プルコード式/ワンタッチチェーン式のみ

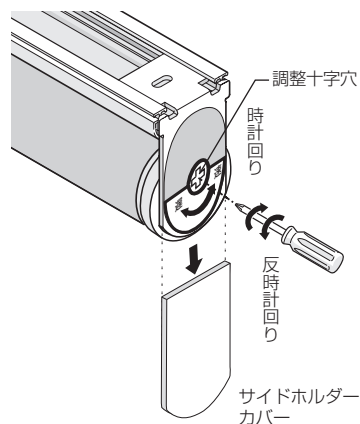
※ スクリーンの取外しの際にスプリングの設定（初巻き）が解除された場合、以下の❶〜❹に従って調整してください。

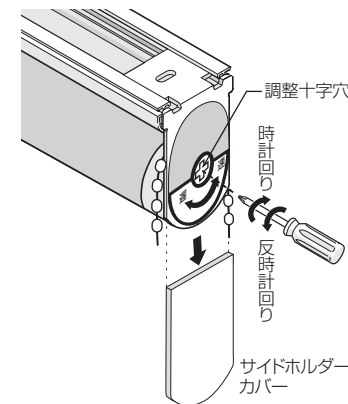
❶ 矢印の方向にローラーパイプを回してください。
❷ 反発を感じるまで回し、ローラーパイプをストップさせてください。
❸ P.10「交換用スクリーンの取付け方法」の通りにスクリーンを取付けてください。
❹ スクリーンを取付けた後、さらにスプリングの調整が必要な場合、サイドホルダー側からスプリングの調整を行ってください。

※ ローラーパイプを矢印の方向と逆に回すと部品が破損し故障の原因となります。必ず、矢印の方向に回してください。

### ■ サイドホルダー側からの調整方法

〈プルコード式の場合〉

● サイドホルダーセットのカバーを下方向にスライドさせて外し、⊕ドライバー#2（製品に付属されておりません）で調整十字穴を回し調整を行ってください。
• 時計回りに回すと巻き上げスピードが**遅く**なります。
• 反時計回りに回すと巻き上げスピードが**速く**なります。

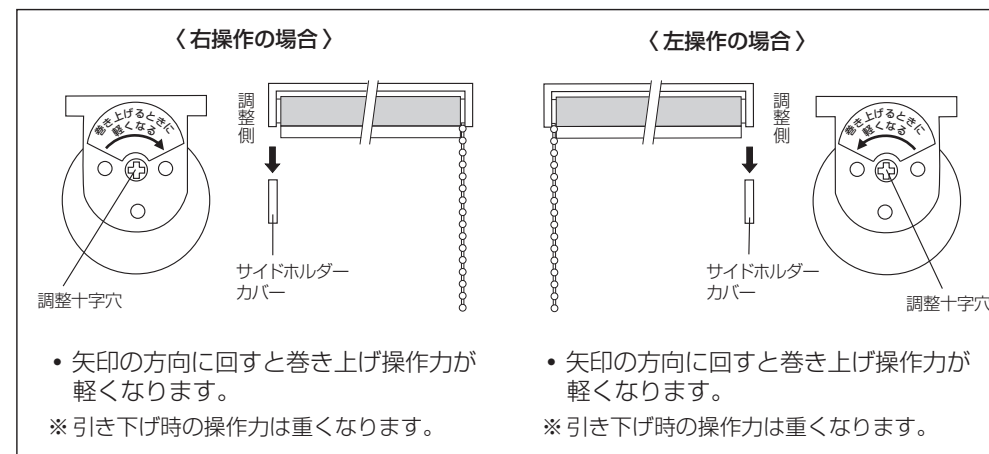
※ 基本的に製品に向かって右側のサイドホルダーセットがスプリング調整側になります。

〈ワンタッチチェーン式の場合〉

• 右側のサイドホルダーセットのカバーを下方向にスライドさせて外し、⊕ドライバー#2（製品に付属されておりません）で調整十字穴を回し調整を行ってください。
• 時計回りに回すと巻き上げスピードが**遅く**なります。
• 反時計回りに回すと巻き上げスピードが**速く**なります。

〈チェーン式の場合〉

※ 製品幅440mm以下の製品はスプリングセットを内蔵しておりませんので、調整はできません。
※ 右操作と左操作では、回す方向が逆になりますのでご注意ください。

• 操作側（チェーン側）と反対のサイドホルダーセットのカバーを下方向にスライドさせて外します。⊕ドライバー#2（製品に付属されておりません）で調整十字穴を回し調整を行ってください。

〈右操作の場合〉
• 矢印の方向に回すと巻き上げ操作力が軽くなります。
※ 引き下げ時の操作力は重くなります。

〈左操作の場合〉
• 矢印の方向に回すと巻き上げ操作力が軽くなります。
※ 引き下げ時の操作力は重くなります。

## お手入れ方法

● 日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。
● スクリーンのヨゴレは、水を十分絞ったきれいな布で軽く拭きとってください。（水であっても、スクリーンは一度濡れると多少変色する場合がありますのでご注意ください。）

## 梱包材の処理方法

● 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
● 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。